

# CASBEE® 広島

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

## 評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	三幸学園広島校新築工事	階数	地上5F
建設地	広島県広島市東区東蟹屋町91-1	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	350 人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,600 時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年10月 予定	評価の実施日	2020年6月15日
敷地面積	665 m <sup>2</sup>	作成者	坂野 茂
建築面積	454 m <sup>2</sup>	確認日	2020年6月20日
延床面積	2,065 m <sup>2</sup>	確認者	坂野 茂

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

**BEE = 0.7**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub> (温暖化影響チャート)

標準計算  
①参照値 100%  
②建築物の取組み 89%  
③上記+②以外の 89%  
④上記+ 89%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5  
Q1 室内環境: 3  
Q3 室外環境 (敷地内): 4  
LR1 エネルギー: 3  
LR2 資源・マテリアル: 3  
LR3 敷地外環境: 2

### 2-4 中項目の評価 (バーチャート)

**Q のスコア = 2.7**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

音環境	3.0
温熱環境	3.0
光・視環境	3.0
空気質環境	3.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.5

機能性	2.0
耐用性	2.7
対応性	3.1

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.5

生物環境	1.0
まちなみ	4.0
地域性・	2.0

**LR のスコア = 2.7**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.8

建物外皮の	N.A.
自然エネ	3.0
設備システ	2.7
効率的	3.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

水資源	3.0
非再生材料の	2.8
汚染物質	3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.4

地球温暖化	3.4
地域環境	1.8
周辺環境	2.1

### 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.6

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 2.9	スコア = 1.4	スコア = 3.0
<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> // // // 設備システムの高効率化を図り、地球温暖化への配慮をしている。	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> / 駐輪場・駐車場において条例を遵守し基準台数を確保している。	<b>設計の計画上特段に配慮した事項</b> /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される